

## お客様へのメッセージ冊子

この冊子は、お客様に向けたセゾン投信のメンバーの思いや、応援いただいている方々のメッセージを集めたものです。ぜひ、ご一読ください。

下記は必ずお読みください。

この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく、開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。

情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。

この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者（以下「情報提供者」）に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。

この情報は、閲覧者ご自身のみのものであり、転載、または、第三者への提供は禁止します。

このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。

投資信託の取得を希望される方は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号等	: セゾン投信株式会社
金融商品取引業者	: 関東財務局長（金商）第 349 号
加入協会	: 社団法人投資信託協会
お問い合わせ先	: セゾン投信お客様窓口 TEL03-3988-8668 (受付時間 9:00 ~ 17:00 土日祝日、年末年始除く) <a href="http://www.saison-am.co.jp">http://www.saison-am.co.jp</a>

## 長期投資家仲間へのメッセージ VOL.9

### サブプライムショックを眺める長期投資家の立ち位置

2007年11月30日

#### 市場の修正作用

20世紀終盤に終結した米ソ冷戦以降、地球の経済活動は初めて単一の世界として纏まり、ヒト・モノ・カネがあらゆる国境を越えて自由に行き来する「グローバルゼーション」の新時代が始まりました。地球規模でしっかり補完し合った経済構造は、中国・インドなどの発展途上国の成長エネルギーに火をつけ、経済規模の劇的な拡大と共に地球全体がインフレなき経済成長という夢のような「ニューエコノミー」を実現したのです。ところがデysinフレがもたらす世界中の金余り現象が投機マネーと化して世界の金融市場を駆け巡る結果となり、次々と金融ハイテクが駆使されて信用創造を拡大させることでそうした過剰流動性が吸収されていったのです。信用創造の急速な拡大はリスクプレミアムをどんどん縮小させ、高いリターンを求めるマネーゲーム参加者たちはリスクを知ること忘れ、商品製造者側も残りカスのパッケージを優良商品のように仕立て上げて販売する、まるで食品偽装にも似た手口でマネーゲームを絶好の商機と捉えてきたわけです。はしゃぎ過ぎた祭りの後に必ず訪れる、市場の修正作用の結果が今回のサブプライムショックであり、数々のヘッジファンドに続き世界の名だたる金融機関がこれに踊った痛手のスケールが、いよいよ明らかになりつつあります。

#### 市場のリバウンド機能

サブプライムショックが抱える今回の深刻さは、傷みの原材料たるサブプライムローンが何回も再利用されて拡販されてしまったため、どこにどれだけの損失が内包されているのか、そしてその傷み具合の全体規模がどの程度なのか、誰も把握できない処にあります。どこからいつ損失が弾けるかという不安感が市場に蔓延して、当該商品の売買が全く成立しない状態下では市場価格（時価）の値が付かないということで、在庫や投資勘定を抱える金融機関は評価損を小出しに開示しているというのが現在の状況です。最早サブプライムローン自体の価値が回復する可能性はほとんどありませんから、おそらく実態市場価値はまだまだ劣化することでしょう。これから12月・来年3月と金融機関が決算を経る毎に開示損失はさらに拡大するものと考えられます。

こうして見ると、サブプライムショックは未来永劫果てしなく続く底なし沼の如く感じられてしまいましたが、いずれ市場の自律作用が再び働き始めます。それは「捨てる神あれば拾う神あり」というダイナミックな市場の懐の深さであり、まさに腐りかけのリンゴを買い叩く新たな投資マネーが登場してきます。買い叩いてくるレベルはたぶん今の評価損よりずっと下のところ、そうして初めて時価が定まり各社の在庫処分タタキ売りが始まって損失全体が確定してくるのです。そうやってサブプライム問題への将来リスクが解消、市場はやがて正常化していくわけで、これが市場のリバウンド機能なのです。

良し悪しは別として、21世紀の金融市場では巨額の投機マネーが繰りひろげるマネーゲー

ムは時として、市場価値に多大な影響を与え続けます。かつて我が国が不良債権問題に溺れていた時、底値で買い叩いて巨額の利益を手にした外資のファンドのように、こうした短期投資の世界においても、誰も買わない処で買い進んでいく勇氣ある行動に最も大きな報酬が与えられるのが市場の原理だということです。

### マネーゲームと実体経済

米国のあるデータ推計によれば、世界中の金融市場で様々なリスク投資にまわっているお金は、世界全体の GDP(国内総生産)合計額である 4 8 兆ドルのざっと 4 倍ちかくの規模になるようです。想像を絶するスケールの余剰資金がマネーゲームに参加しているわけで、巨額の投機マネーが日々「いま儲かるマーケットはどこだ？」と鷓の目鷹の目で先を競って世界中を移動しているのです。需要と供給といった経済学の理論などは無関係で、時には濁流の如く一気呵成に流行りの市場になだれ込みます。サブプライムのリスクから逃避したマネーが原油や商品の市場に積みあがって、実需をはるかに越えたプライスに跳ね上がっているのが只今現在の流行りです。実体とかけ離れ過熱した市場がその後どうなるかは黙って眺めていればいづれわかることですが、彼らは日々神経をすり減らしてチキンレースを続けているのです。

一方で世界の实体经济は、抜本的に金融市場のマネーゲームとは別物です。もちろんサブプライム問題に端を発した信用収縮への流れは経済活動に一時的な減速をもたらすものの、21 世紀型の世界経済はしっかりと動き続けています。先進成熟国の人々を遥かに凌ぐ多くの新興国の生活者たちは、今やすべからく経済成長と生活向上の味を知り、明日の進歩を信じて生き始めています。そして新たなグローバル成長エネルギーをしっかりと取り込もうと、先進国経済も世界に様々な価値を提供し続けているのです。

### 長期投資家の心構え

膨張し過ぎたマネーの世界が今回のサブプライムショックのように市場の自律作用で修正された後から暫くは、实体经济の流れを金融市場が追いかける時期となるはずで、長期投資家にとってはこれから結構心地よい時間が期待できそうです。

私たち長期投資家、そして本格的長期保有型ファンドに乗る長期投資家仲間にとっては、永い永い長期投資の旅の途中で、これからも行き過ぎた投機マネーが創出するバブルの暴発を何度となく眺めることになるでしょう。それがいつも「対岸の火事」であって、燃え盛る炎の反対岸で超然として運用成果を積み上げていくためには、实体经济の流れをしっかりと見据えて自然体でその波に乗り続けるブレない軸と、あたりまえのことをあたりまえに続ける勇氣、そして決して浮利を追わない強い決意が不可欠です。長距離列車「セゾン号」は乗客の皆様にはゆったりのおんびり旅を心から楽しんでいただくため、こうした理念をいつも肝に銘じて運行を続けてまいります。

セゾン投信株式会社  
代表取締役社長 中野晴啓

## 長期投資の風

『クラブ・インベストライフ』 月刊会報誌編集委員 平山賢一氏

わたしは、これから10年、20年、30年後、長期投資が、多くの人たちにとって、かけがいのない生活の一部になっていくのではないかと考えています。

長期投資は、成熟社会を生きる生活者を豊かにして最良のツールと考えるからです。そのため、長期投資が多くの人たちの目に触れられる機会が増えるように、いろいろな活動をしているところです。

その中で、最近、特に気がつくのは、じっくりと長期投資してみようという人たちが、じわじわと増えてきているということ。そしてその人たちのニーズにこたえるように、セゾン投信さんをはじめとした運用機関が長期投資の旗を高く掲げて船出し始めているということです。

これは、ワクワクしないわけにはいきません。生活者のための豊かな社会の幕を開けることに他ならないからです。

歴史をひも解くと、過去数千年間、資産運用は、一握りの限られたお金持ちだけのものでした。それもそのはず、ふつうの生活を営む人びと（生活者）は、資産運用にお金をまわす余裕など無く、投資どころの話ではなかったからです。

ところが、ここ数十年間で、大きく世界は変わってきたのです。わたしたちが生活を営む成熟社会では、ある程度の経済的蓄積が広く社会に行き渡り、多くの人々が、生活の質（Quality of Life）を高める投資に触れはじめています。また、その投資も、人生と歩みを共にするだけに、1ヶ月、半年、1年といったものではなく、10年、四半世紀、半世紀といった長期投資になるはずです。

それだけに、最良のツールである長期投資が、単に頭で理解されているだけの薄っぺらなものから、腹の底から「ああそうか！」と納得できるものとして、多くの人たちに感じられるものにならなければいけません。

だからこそ、わたしたち生活者にとっては、長期投資を感じていく機会が貴重であり、その一つとして投資信託という便利な器を利用しない手はありません。

幸いなことに長期投資を先導する投資信託の多くが、多くの生活者の皆さんが、納得して長期投資できる仕組みをたくさん用意しているのです。生活者の目線で運用担当者が語りかけるレポートや、長期投資をダイレクトに伝えるセミナーなどなど、しっかりと活用していきたいものです。

ところで、これらの機会を通して長期投資を感じていくと、今度は長期投資には三つの目が必要だと思えるようになってくるはず。その三つの目とは、虫の目、鳥の目、魚の目です。

虫の目とは、日々の生活の中で「あれっ？」と気づくちょっとした変化を感じる力です。社会を大きく変える変化も、その初期には、ほんのちっぽけな変化でしかないものです。身近なちょっとした変化を感じていくことは、将来の大きな変化を感じるきっかけになってきます。それだけに、スーパーに買い物に行ったときに感じるちょっとした変化を大切にしたいのです。

鳥の目は、空高く舞い上がって、遠くを見ていく能力のこと。身近なことばかりではなく、世界全体、宇宙全体を見渡す大きな心で、「こんなところもあるのか！」と気づく力のことです。わたしたちが過ごす21世紀は、地球上で起こる出来事がダイレクトに生活に影響してくるグローバル社会です。だからこそ、グローバルアイが必要なわけです。そして、魚の目は、魚が水の流れを感じて餌や敵を瞬時に見分ける能力のこと。投資にあっては時の流れを感じる力です。わたしたちは、先人たちの積み上げてきた歴史の文脈の中で、今を生きています。それだけに、昔何が起こり、そして先人たちがどのように反応したかを知ることは非常に大切なことになってきます。歴史はそのまま繰り返さないものの、人々の反応は繰り返すからです。「そういえば…」が生きてくるのです。

実は、この長期投資に必要な力を、5年、10年と磨いていくと、日々の生活に変化が見られるようになってくるはず。今まで気がつかなかったワクワクをたくさん感じるようになれるからです。成熟社会にあって、**ワクワク感とは、豊かさの異名です。**

そうです、長期投資を真剣に進めていくことは、ワクワク感で人生をも豊かにしていくことになるのです。そんなきっかけになれる投資信託が、これからもたくさん、たくさんでてくることで、多くの人たちがワクワク感を共有できる時代を、つくっていきたいですね。

#### 執筆者プロフィール

平山賢一氏（ひらやま けんいち）

『クラブ・インベストライフ』 月刊会報誌編集委員

その他、財団法人年金総合研究センター客員研究員（2001年度、2004年度）、経済産業省産業構造審議会臨時委員（2005年）、東京工業品取引所指数運営特別委員会委員を努める。著書に「自分の年金は自分でつくる！（共著）」「ハートで感じる長期投資の始め方」など

## セゾン投信の素顔

既に口座の開設をいただいた方含め、我々の取組みに興味や関心を持って見守っていただいている方へのメッセージ発信の場として「セゾン投信の素顔」を掲載しております。ここでは、セゾン投信で働くメンバーが日々感じたり考えたりしていることを紹介しています。セゾン投信で熱い思いを抱いて働いている私たちの人となりを少しでも感じていただければ幸いです。

「小さな手」

一人の手という歌があります。

懐かしいと思う方もいらっしゃるかと思いますが、私はいつの間にか何気なく好きな歌となり、何をするのもこの歌詞を大切に...と思い、過ごしています。

一人の小さな手 何もできないけど

それでもみんなが手と手を合わせれば 何かできる 何かできる

一人の人間は とても弱いけど

それでもみんなが集まれば 強くなれる 強くなれる

赤ちゃんはお母さんのお腹から出てくる時に、手を握っています。それは、赤ちゃんの握った手の中には、いっぱい幸せがあって、赤ちゃんはその幸せを生まれてくる時まで、ギュッと握ってお母さんのお腹から出てくるそうです。そして生まれた瞬間、自分の幸せと家族のために、その幸せをあげるために、パッと手を開くそうです。

そんな生まれたばかりの赤ちゃんの小さな手でさえも、何かしてる。そんな素敵な手と手を合わせながら、人は大きくなっていく。何をするのも、みんなで手と手を合わせて成長していく。

セゾン投信はまさに今、みんなが手と手を合わせて、一本のずうっと長く伸びている線路の上を走り始め、前進しています。セゾン号の中でスタッフ一同、手と手を合わせて素敵な強いセゾン号にしていこうとしています。ご乗車いただいたセゾン号は、決して贅沢はできず、完璧ではなく、ご不便をおかけしている事もあるかと思いますが、長い道のり、中は暖かくて、くつろげる、信頼のできる乗りごこちであるように。

私の手も小さな小さな小さな手に過ぎないですが、そこに携わる「一人の小さな手」して、自分のできる事を今、と思います...

植田 芳子

### 「世界に冠たる東京食文化」

万難を排していよいよミシュランガイド東京版が世に出ることになりました。フランス人に日本の食文化の偉大さが本当に理解できるのか？結果はそんな日本人としての自尊と自信が入り混じった期待感にしっかり応えてくれたと言っていいでしょう。三つ星が8店、トータルの星の数はなんと191個。食文化に絶対的なプライドを持つフランスが世界一の美食の都を東京だと認めてくれたことに、正しい日本人としてバンザイ！の気分でした。時を同じくしてミシュランガイドサンフランシスコ版も発表され、星の数は20足らず。それでも僕としてはそんなに星付けちゃったんだ？という感じでありましたが、アメリカは食に関しては日本やフランスのレベルに較べるべくもありません。

何はともあれミシュラン東京ガイドの出現は、世界中から人を呼ぶ大きな魅力を東京が手に入れたと考えられます。「日本にとにかくおいしいものを食べに行こうツアー」が世界中のブームになる予感がしてきました。（次にもしミシュラン京都版ができればますます世界が卒倒するのではと期待が膨らみます。）

21世紀の日本は自国の文化・伝統を大切にそれをどんどん情報発信していくことで世界からの憧れの国になれます。そんな憧憬にしっかり応えられる、粋でカッコイイ日本人をみんなで目指そうではありませんか。

中野 晴啓

### 「夜の灯り」

この季節、クリスマスのイルミネーションが華やかになりましたね。イルミネーションとしての夜景を想い描くのは、横浜の夜景なんかも同じでしょうか？

こうした人の手によって造り出された「魅せる」ことを意識した風景にも惹かれますが、(もちろん大好きなのですが)、違う視点からまた素敵な風景を感じることがあります。サンシャインの54F、セゾン投信から見えるような高いところから見下ろす夜景も一つですが、私は低いところ(例えば車内等)から眺められる景色のほうが好きなようです。花火も近くで観るほうが迫力がありますよね？

さらに、飾りたてられた景色よりも、無造作に立ち並ぶ沢山のビルやマンションの灯りに魅了されます。

人の息づく生活感の感じとれるような街並みの非創造的な夜景、ただ一面に広がる日常的な暖かく、また都会らしい冷たい灯りが快く感じます。地元秋田にはない風景だからでしょうか笑。。

冬は空気が澄んでいます。寒いですが、遠くの空やまた星がたまに見えるのはちょっとメリットでしょうか。

冬が大の苦手な私ですが、とりわけこの12月はクリスマスな暖かな灯りに包まれて、2007年、色々あった今年一年を振り返ろうかと思えます。

今井 志保

「今日より若い日はない」

先日、弊社で行ったセミナーに大学生の方が出席されていました。同じセミナーに参加されていたある方が「今日のセミナーは若い方が多くて驚きました。大学生で資産形成について考えているなんて、なんか自分はすごく出遅れた感じがします」と発言されました。すると別の方が「私も同じ思いです。でも今日より若い日はないと思ってすぐに行動を起こしてみようと思います」。

投資に限らず、人生において「ああ、あの時にこうしておけばよかった」「自分がもう少し若かったら・・・」など思うことは誰にでも経験があるのではないのでしょうか？私自身何度となくいろいろな言い訳をしながら、踏み切れなかったり、挑戦できなかったことが山のようにあります。そして何年か経ってから、「せめて最初に思い立ったあの時挑戦しておけばよかった」となるわけです。

先日本業をリタイア後、FPとして活躍されている方にお会いしました。聞いてみると、なんと60歳でFPの勉強を始めたそうです。なんとも心強い話です。何かを始めるタイミングというのは人によって違う事を改めて感じました。

ドラえもんのタイムマシーンでもない限り、過去に戻って人生をやり直すことはできません。後悔するくらいなら「今日より若い日はない」の精神で第一歩を踏み出したいものです。

佐藤 恭子



## セミナー情報

### <セゾン投信主催セミナー>

日時 : 12月18日(火) 19:00~20:00  
テーマ : セゾン投信が見据える長期投資  
講師 : 中野晴啓(セゾン投信代表取締役社長)  
場所 : セゾン投信会議室(住所:豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60・54F)  
費用 : 無料

日時 : 12月19日(水) 19:00~20:00  
テーマ : セゾン・バンガード・グローバルバランスファンドについて  
講師 : 当社運用部社員  
場所 : セゾン投信会議室(住所:豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60・54F)  
費用 : 無料

セミナーの詳細、お申込につきましては当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。

URL <http://www.saison-am.co.jp>

セミナーに関するお問合せ先

セゾン投信お客様窓口 TEL 03-3988-8668(9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

### <セゾン投信役職員が講師として参加予定のセミナー>

直販クラブ勉強会 in 倉敷

日時 : 12月22日(土) 13:30~16:30  
場所 : 倉敷芸文館(住所:岡山県倉敷市中央1-18-1)  
費用 : 1,000円

詳しくは当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。

### ご留意事項

上記セミナーにおきまして、セゾン投信が設定、運用、販売を行う投資信託の勧誘を行うことがあります。投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。ご購入に際しては、必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

## よくあるご質問

取引報告書が届かないのですが。

総合取引口座開設時に「取引報告書等の書面の電子交付に関する承諾書」にご捺印いただいておりますと「取引報告書」等は電子交付となり、セゾン投信サイト(インターネット)上でご覧いただくこととなります。書面での交付を希望のお客様は当社お客様窓口までご連絡ください。

セゾン投信サイトに「ログイン」できないのですが。

セゾン投信サイトに「ログイン」時、口座番号やログインパスワードを一定回数以上間違えますとロックがかかり、「ログイン」できなくなります。

ロックを解除するには当社お客様窓口までご連絡ください。

## セゾン投信からのお知らせ

### < 年未年始の営業時間について >

年未年始の営業時間は下記の通りとさせていただきます。

	2007年		2008年	
	12月28日	12月29日～31日	1月1日～3日	1月4日
お客様窓口	通常通り	休業	休業	通常通り
当日注文締切時間	午前10時	休業	休業	午前10時

\* 2007年12月28日および2008年1月4日は東京証券取引所の半休日にあたるため、買付、解約等の当日注文の締切時間は午前10時となります。

(締切時間以降もご注文のお申し込みは承りますが、ご注文日は翌営業日扱いとなります。)

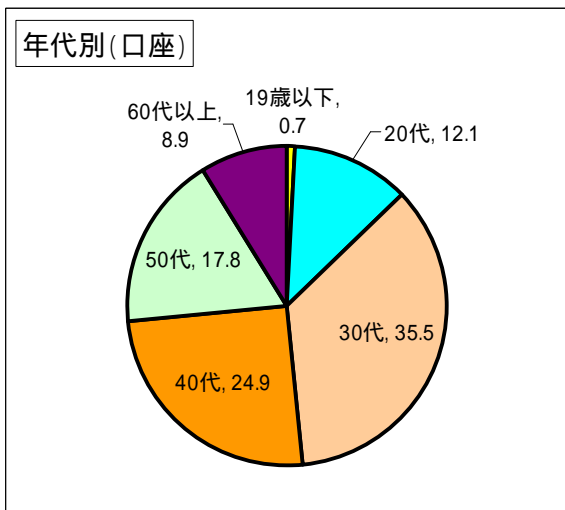
### < 当社が設定するファンドの第1期決算について >

「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」「セゾン資産形成の達人ファンド」ともに、第1期の決算が2007年12月10日に行われます。

運用の状況や詳しい決算内容につきましては、各ファンドの「運用報告書」(2008年1月中旬に当社ホームページへの掲載又は発送を予定しております)にてご確認くださいませようお願いします。

### セゾン投信 会員数 (2007年11月末日)

18,423口座



法人口座データ除く

#### TOPICS :

今月も、1,306件と多くの方に新規に口座を開設いただきました。  
特に、未成年の方・20代の方からのお申込みが多い月でした。

### 当社のファンドに係るリスクについて

当社の運用、販売するファンド(以下、当ファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 当社のファンドに係る費用について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

### <セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド>

#### 申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

#### 解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

#### 保管期間中に間接的にご負担いただく費用

##### 信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4935%（税抜0.47%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.77%±0.02%（概算）となります。

##### その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

### <セゾン資産形成の達人ファンド>

#### 申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

#### 解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

#### 保管期間中に間接的にご負担いただく費用

##### 信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.567%（税抜0.54%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.3%±0.2%（概算）となります。

##### その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。